

富郷

河川コード	8808070657
ダムコード	30803821320000
ダム名	富郷ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領	
1	河川コード	—	8808070657	8808070657	河川コードを記入する。	
2	ダムコード	—	30803821320000	30803821320000	ダムコードを記入する。	
3	ダム名	—	富郷ダム	富郷ダム	ダム名を記入する。	
4	調査年月日	—	2018/4/16	2018/4/16	調査年月日を記入する	
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。	
6	調査開始時刻	—	9:25	10:35	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。	
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。	
8	気温	℃	11.3	11.4	小数点以下第1位まで記入する。	
9	全水深	m	66.0	35.3	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。	
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。	
11	透明度(ダム貯水池)	m	5.5	5.0	小数点以下1位まで記入する。	
12	水色(ダム貯水池)	—	9	9	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。	
13	貯水位	EL.m	439.33	439.33	ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	1.91	1.91	ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	4.00	4.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。	
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。	
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。	
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。	
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。	
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。	
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。	
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。	
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。	
25	標本番号	—	1	2	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。	
	綱名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱-車軸	その他の緑色鞭毛藻			1800	6000	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群				600	
	Lindavia属			19000	16000	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻			600		
	Urosolenia属			600		
	Asterionella formosa群			170000	92000	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)			13000	11000	
	Tabellaria属			400		
Ulnaria japonica			1200	600		
Nitzschia属			2400			
黄金藻綱	Dinobryon属			34000	46000	
	Mallomonas属				300	
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes				200	
	その他のPeridinium属			300	1200	
		合計		243300	173900	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数		11	10	出現した種類数を記入する。

富郷_植プラ

河川コード	8808070657
ダムコード	30803821320000
ダム名	富郷ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	-	8808070657	河川コードを記入する。
2	ダムコード	-	30803821320000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	-	富郷ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	-	2018/5/17	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	-	基準地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	-	9:18	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	-	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	26.0	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	69.0	採水位置の水面より底までの深さを1/10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm		小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	6.2	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	-	9	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	442.18	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s		ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	3.33	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	3.95	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	-	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	採水量を記入する。
19	調査深度	-	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	-	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	-	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	-	(株)エクスタン・テクノカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	-		様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	-	3	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No.を記入する。
綱名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Oocystis属		600	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属		14000	
	Aulacoseira pusilla群		600	
珪藻綱	Lindavia属		67000	
	Asterionella formosa群		800	
黄金藻綱	Dinobryon属		2400	
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		300	
	その他のPeridinium属		1800	
		合計	87500	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	8	出現した種類数を記入する。

富郷ダム

河川コード	8808070657
ダムコード	30803821320000
ダム名	富郷ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070657	8808070657	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803821320000	30803821320000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	富郷ダム	富郷ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/6/5	2018/6/5	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	10:19	11:17	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	曇	曇	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	21.1	20.8	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	67.0	36.0	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	9.5	9.0	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	8	8	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	441.13	441.13	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	2.88	2.88	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	4.00	4.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクニカル・センター	(株)エクスラン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	6	7	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Elakatothrix属		600	400	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Monoraphidium属		5400	11000	
	Oocystis属		38000	110000	
	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属		150000	67000	
車軸藻綱	Staurastrum属		200		
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		600		
珪藻綱	Lindavia属		42000	43000	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		17000	13000	
黄金藻綱	Dinobryon属		1800	1000	
	Ceratium hirundinella		200	300	
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		1200	3600	
	その他のPeridinium属		200		
	クリプト藻綱	クリプト藻	600		
	合計		257800	249300	細胞数または群体数の合計を記入する。
	種類数		13	9	出現した種類数を記入する。

富郷ダム

河川コード	8808070657
ダムコード	30803821320000
ダム名	富郷ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070657	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803821320000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	富郷ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/7/25	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:41	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	36.1	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	71.0	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm		小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	5.2	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	9	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	444.54	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s		ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	2.21	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	3.90	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクノカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—		様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	8	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Dictyosphaerium属		1600	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Monoraphidium属		18000	
	Oocystis属		1200	
	Scenedesmus属		800	
	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属		6400	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		600	
	その他の非遊泳性緑色単細胞		8400	
珪藻綱	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		17000	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		10000	
	Ulnaria japonica		100	
	Cymbella属(広義)		200	
渦鞭毛藻綱	Nitzschia属		300	
	Ceratium hirundinella		100	
	その他のPeridinium属		600	
		合計	65300	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	14	出現した種類数を記入する。

富郷 植ブ

河川コード	8808070657
ダムコード	30803821320000
ダム名	富郷ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070657	8808070657	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803821320000	30803821320000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	富郷ダム	富郷ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/8/7	2018/8/7	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:50	12:40	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	曇	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	29.7	31.8	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	68.0	39.8	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	6.0	6.0	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	9	8	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	443.34	443.34	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	1.29	1.29	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	3.90	3.90	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクニカル・センター	(株)エクスタン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式I-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	9	10	様式I-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Elakatothrix属		50000	13000	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Monoraphidium属		11000	13000	
	Oocystis属		110000	130000	
	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属		290000	170000	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		2400	3600	
	その他の非遊泳性緑色単細胞			2400	
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		2400	1200	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		170000	160000	
	Fragilaria crotonensis		4200		
渦鞭毛藻綱	Ceratium hirundinella		100	200	
	その他のPeridinium属		200	11000	
合計			640300	504400	細胞数または群体数の合計を記入する。
種類数			10	10	出現した種類数を記入する。

富郷ダム

河川コード	8808070657
ダムコード	30803821320000
ダム名	富郷ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070657	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803821320000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	富郷ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/9/19	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:30	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	25.5	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	71.0	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm	—	小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	6.5	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	8	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	444.94	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s	—	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	4.20	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	4.20	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクストラン・テクノロジ・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—	—	様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	13	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Elakatothrix属		400	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Kirchineriella属		1600	
	Monoraphidium属		15000	
	Oocystis属		1200	
	Coelastrum属		3200	
	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属		3200	
車軸藻綱	Staurastrum属		600	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		1200	
	その他の非遊泳性緑色単細胞		17000	
	その他の緑色糸状体		800	
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		20000	
	その他の小型コアミケイソウ垂目珪藻		600	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		600	
黄金藻綱	Dinobryon属		1800	
渦鞭毛藻綱	Ceratium hirundinella		600	
	Peridinium bipes		100	
	その他のPeridinium属		200	
		合計	68100	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	17	出現した種類数を記入する。

富郷ダム

河川コード	8808070657
ダムコード	30803821320000
ダム名	富郷ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070657	8808070657	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803821320000	30803821320000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	富郷ダム	富郷ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/10/15	2018/10/15	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:25	10:28	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	18.0	22.1	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	70.0	40.2	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	1.5	1.5	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	11	11	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL. m	444.96	444.96	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	4.78	4.78	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	4.78	4.78	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクニカル・センター	(株)エクスラン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	14	15	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Elakatothrix属		9600	4800	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Kirchineriella属		3200		
	Monoraphidium属		7800	2400	
	Oocystis属		2400		
	Scenedesmus属		800	1200	
	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属		4800		
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		6600	4200	
	その他の非遊泳性緑色単細胞		1200	600	
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		6000	7800	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		58000	28000	
黄金藻綱	Dinobryon属		2000	1500	
	Mallomonas属		1200	600	
渦鞭毛藻綱	Ceratium hirundinella		200	300	
	Peridinium bipes		1200	2400	
クリプト藻綱	クリプト藻			600	
	合計		105000	54400	細胞数または群体数の合計を記入する。
	種類数		14	12	出現した種類数を記入する。

富郷 植ブ

河川コード	8808070657
ダムコード	30803821320000
ダム名	富郷ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070657	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803821320000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	富郷ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/11/6	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:25	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	14.2	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	70.0	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm		小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	4.0	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	11	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	444.01	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s		ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	1.46	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	2.50	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクノカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—		様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	16	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Elakatothrix属		800	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Asterococcus-Coenochloris-Planktosphaeria-Sphaerocystis属		3200	
	その他の緑色鞭毛藻		1800	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		1800	
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		1000	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		6000	
黄金藻綱	Dinobryon属		10000	
	Mallomonas属		300	
渦鞭毛藻綱	その他のPeridinium属		200	
クリプト藻綱	クリプト藻		600	
		合計	23900	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	9	出現した種類数を記入する。

富郷ダム

河川コード	8808070657
ダムコード	30803821320000
ダム名	富郷ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070657	8808070657	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803821320000	30803821320000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	富郷ダム	富郷ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2018/12/4	2018/12/4	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:30	10:50	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	曇	曇	晴, 曇, 小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	19.3	19.6	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	68.0	41.0	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	5.5	5.5	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	10	10	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	441.61	441.61	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	2.45	2.45	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	2.45	2.45	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクニカル・センター	(株)エクスラン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	19	20	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		300	200	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		2400	800	Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		600		
	Asterionella formosa群		1600	2400	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		3600	1800	
黄金藻綱	Mallomonas属		1800	1200	
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		200	600	
	合計		10500	7000	細胞数または群体数の合計を記入する。
	種類数		7	6	出現した種類数を記入する。

富郷ダム

河川コード	8808070657
ダムコード	30803821320000
ダム名	富郷ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070657	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803821320000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	富郷ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2019/1/8	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:23	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	曇	晴, 曇, 小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	5.0	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	62.0	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm	—	小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	4.5	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	8	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	435.74	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s	—	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	4.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	4.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクノカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—	—	様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	21	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
綱名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Elakatothrix属		400	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		1200	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻		300	
	Asterionella formosa群		1200	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		5400	
	Nitzschia acicularis群		600	
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		100	
		合計	9200	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	7	出現した種類数を記入する。

富郷ダム

河川コード	8808070657
ダムコード	30803821320000
ダム名	富郷ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070657	8808070657	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803821320000	30803821320000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	富郷ダム	富郷ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2019/2/5	2019/2/5	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	補助地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	10:45	12:17	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	8.5	9.2	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	56.0	26.5	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm			小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	5.3	5.1	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	11	11	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	428.79	428.79	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s			ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	4.00	4.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	4.00	4.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスラン・テクニカル・センター	(株)エクスラン・テクニカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—			様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	22	23	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
網名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Elakatothrix属		200		水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。その他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
	Scenedesmus属			400	
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		3000	2400	
	Lindavia属		1800	1200	
	その他の小型コアミケイソウ亜目珪藻			300	
	Asterionella formosa群		1200	4800	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		3600	3000	
	Nitzschia属		300	300	
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes			600	
	その他のPeridinium属			300	
		合計	10100	13300	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	6	9	出現した種類数を記入する。

富郷ダム

河川コード	8808070657
ダムコード	30803821320000
ダム名	富郷ダム

No.	項目	単位	ダム貯水池	記入要領
1	河川コード	—	8808070657	河川コードを記入する。
2	ダムコード	—	30803821320000	ダムコードを記入する。
3	ダム名	—	富郷ダム	ダム名を記入する。
4	調査年月日	—	2019/3/5	調査年月日を記入する
5	調査地点(採水位置)	—	基準地点	調査地点を具体的に記入する。なお、整理票は調査年月日別に作成する。
6	調査開始時刻	—	9:45	調査の開始時刻を24時間表示で記入する。
7	天候	—	晴	晴、曇、小雨等の用語で記入する。
8	気温	℃	8.7	小数点以下第1位まで記入する。
9	全水深	m	50.0	採水位置の水面より底までの深さを1 / 10mまで記入する。
10	透視度(河川)	cm		小数点以下1位まで記入し、透視度計の最大値に従い記入する。
11	透明度(ダム貯水池)	m	3.5	小数点以下1位まで記入する。
12	水色(ダム貯水池)	—	11	フォーレル・ウーレの水色階級で記入する。
13	貯水位	EL.m	425.15	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
14	流量(河川)	m ³ /s		ダム管理記録から調査時のものを記録する。
15	流入量(ダム貯水池)	m ³ /s	4.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
16	放流量(ダム貯水池)	m ³ /s	4.00	ダム管理記録から調査時のものを記録する。
17	採集方法	—	バンドーン型採水器	採集に使用した機器名を記入する。
18	採水量	L	2	採水量を記入する。
19	調査深度	—	表層	調査深度を記入する。
20	採水水深	m	0.5	採水した水深を1/10mまで記入する。
21	計数方法	—	正立顕微鏡	計数に使用した顕微鏡の種類を記入する。
22	同定者	—	蘆谷文乃	同定者の氏名を記入する。
23	同定者所属	—	(株)エクスタン・テクノカル・センター	同定者の所属を記入する。
24	写真整理番号	—		様式1-1-13 動植物プランクトン写真一覧表における整理番号を○～△で記入する。
25	標本番号	—	24	様式1-1-15 動植物プランクトン標本一覧表における標本No. を記入する。
綱名	種名(学名)	備考	細胞数または群体数/L	
緑藻綱	Elakatothrix属		1200	水質変化現象が発生したダムでは、原因となる藻類(主に藍藻)を油浸レンズを用いた高倍率の顕微鏡にて細かくできるだけ種まで同定すること。なお、Pseudanabaena limnetica群において種の同定をする際、L-W比を用いる場合は比の値だけではなく、測定値も備考欄に記録すること。この他、形態的特徴等の備考に記録することが望ましい。
緑藻綱-車軸藻綱	その他の緑色鞭毛藻		3000	
珪藻綱	Aulacoseira pusilla群		1200	
	Lindavia属		600	
	Melosira varians		400	
	Asterionella formosa群		14000	
	その他のFragilaria属(広義 単独生活種)		4800	
	Ulnaria japonica		100	
	その他のイタケイソウ科珪藻		300	
	Amphora属		300	
	その他のハネケイソウ科珪藻		1200	
	Nitzschia acicularis群		300	
	Nitzschia属		600	
渦鞭毛藻綱	Peridinium bipes		100	
		合計	28100	細胞数または群体数の合計を記入する。
		種類数	14	出現した種類数を記入する。